

バグダッド日誌（6月24日）

○ワールド・カップ・サッカー

サッカー・ワールド・カップは、日本国民の微かな望みも空しくブラジル戦に敗退し、決勝トーナメント進出はならなかった。ここバグダッドではライブで日本戦を応援することはできなかったが、サマーワや市ヶ谷からのお心遣いによりオーストラリア戦を観戦でき有り難く思っている。

キャンプ・ヴィクトリーにLOが所在する国の中でワールド・カップに参加している国は日本をはじめ米・英・豪・伊、ポーランド、韓国、ウクライナ、チェコの9カ国であり、ワールド・カップに出場しているだけでも優越感の様なものを感じることができる。

ところで、このワールド・カップの関心は米国以外では高く、特にコアリションの中でワールド・カップに参加している国のLOの間ではワールド・カップの話題で朝の挨拶が始まる。特に朝の指揮官報告(BUA)でいつも近くに席をとっている英・豪軍LOとは毎朝サッカーの話で盛り上がっている。また、トルコやエル・サルバドルは日本の試合結果をよく知っていて朝の話題に事欠かない。

米軍に関しては、アメリカ・チームが決勝トーナメント進出できず、もともと低い関心が更に低くなっている。食堂(DFA C)のテレビはスポーツを中心に放映しているが、サッカーは申し訳程度にCNNニュースとして放映されるのみである。先日まではNBA(バスケット・ボール)の優勝決定戦を実施していたためバスケット放送中心、通常はメジャー・リーグ、更にはアメリカのカレッジ・ベースボールを放映しても、ワールド・カップ・サッカーはほとんど放映していない状況だ。

文化の違いと言えばそれまでだが、英軍LOは「アメリカン・フットボール・スーパー・ボールの時は朝の指揮官報告を中止させるぐらい熱狂していたのに！アメリカ人ってやつは！！」とそっと私に聞こえるように悪態をついている。

私は、個人的に傍目でコアリションの価値観の違いを感じながら各国の反応を楽しんでいる。

■)